



田隈中通信

【学校教育目標】

将来の生き方を思い描き、社会に貢献しようとする生徒の育成

大牟田市立田隈中学校

R 4. 1 2. 1 3 (火)

発行 藤井 清午

第 1 1 号

【スマホの使い方について】

○ 1学期に行われた3年生対象の全国学力実態調査のアンケートで、スマホを扱う時間や家庭学習の時間についての質問がありました。調査の結果、田隈中では、次のような結果が出ています。

・質問1【平日1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。(コンピュータ、携帯ゲーム機、スマホを使ったゲームを含む)】

回答結果 → 2時間以上が生徒の約半数弱 (全国平均よりやや少ない)
4時間以上が約6人に一人

・質問2【平日1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマホでSNSや動画視聴などをしますか。(学習する時間やゲームをする時間を除く)】

回答結果 → 2時間以上が生徒の約6割 (全国平均よりやや多い)
4時間以上が約5人に一人

・質問3【授業以外に、平日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(塾、家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)】

回答結果 → 2時間以上が生徒の約5分の1 (全国平均の約半分)

・質問4【学校が休みの日(土・日など)に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(塾、家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)】

回答結果 → 2時間以上が生徒の約5分の1 (全国平均の約半分)

今回は3年生対象のアンケートでしたが、予想以上にゲームやスマホに時間を取られている人が多いようです。もし、ゲームやスマホの時間によって、睡眠時間が削られているのなら、次の日の授業にも大きな影響が出ているはず。この調査は1学期のものなので、さすがに今この時期に同じ数値ではないと思いますが。

あなたは時間を決めずにだらだらとスマホやゲームを使っていますか。

担任の先生方に話を聞くと、3年生だけでなく他の学年でも、テスト前にもかかわらずテスト勉強をせずオンラインで夜の2時や3時、中には朝まで友達とゲームをしていた人もいますということです。

ゲームやスマホをするな、ということではありません。扱い方や使用時間をもう一度見直してほしいと思います。今すべきことから逃避して、やりたいことだけをやるような生活態度や心の持ち方を中学生の時期に身につけてほしくはありません。



冷静に自分の生活の状況を振り返り、そして、もう一度スマホやゲーム等を使用する際のルールを家の方と確認してみましょう。

次の文章は、SNSで紹介されていた家庭でのルールの例と大牟田市「児童生徒の携帯電話等の利用に関する指針」です。参考にしてください。



(参考例) スマホやゲーム機を使うときのルール

「使うのはリビングで。自室には持って行かない (勉強の調べものも基本的にはリビングです)」

「使用時間は午後10時まで」

「使う目的がないときにはスマホを手にしな (目的なくだらだら使わない)」

「必要のないアプリやゲームはダウンロードしない」

「他人の写真や個人情報を勝手にアップロードしない」

「自分の写真や情報をできるだけアップロードしない」

「保護者が確認のためにいつでも見ることができるようにしておく」

「ルールを守れない場合は、使用をいったん控える」

大牟田市「児童生徒の携帯電話等の利用に関する指針」

《児童生徒の皆さんへ》

- 1 情報モラルを守る (ネット上で仲間はずれにしたり、悪口や個人情報を書いたりしない)。
- 2 自転車運転中 (法律で禁止) や歩行中は使用しない。
- 3 利用時間は1時間以内とする。
- 4 小学生は午後9時以降、中学生や高校生は午後10時以降は使用しない。

《保護者の方へ》

- 1 必要のない携帯電話やスマートフォン、タブレット端末は持たせない。
- 2 購入契約時には、
 - ① 有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」を設定する。
 - ② 家族で使用に関する約束を決める。
 - ※ 食事中、人との会話中、勉強時間中、緊急時以外は使用しない など。
- 3 小学生は午後9時以降、中学生や高校生は午後10時以降は使用しないように声をかける。